



＋ 交通事故抑止活動

◆◇◆ 視力 ◇◇◆

視力は、歳を重ねるとともに低下していきます。視力には静止視力と動体視力があります。静止視力は、止まっている物を見る場合の視力で、動体視力とは、動いている物を見る場合の視力をいいます。

安全指導のポイント

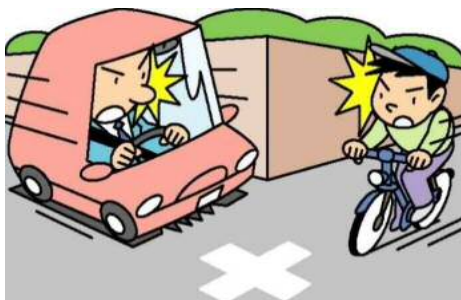
特に車を運転するときには、動体視力が重要です。

車は動いているので、視線を注ぐ時間が短くなり注意力が分散し、見落としや見間違いが生じやすくなるため、**動体視力は、静止視力より低下します。**

加齢により視力が低下すると

危険の認知とその対処が遅れてしまい、
衝突寸前で気づくいわゆる

「ヒヤリ・ハット」が多くなります!!



安全運転をしようという気持ちがあっても、
身体機能の低下により、運転に必要な情報が得られず、
交通事故を起こしてしまう可能性があります。



**視力の低下など、歳を重ねることによる身体機能の低下が運転に
及ぼす影響を確認し、安全な速度で運転しましょう。**